

2015年9月

TG/117/4 2002-04-17 に準拠

なす属

(トマト種、ペピーノ種、ソラヌム
ペルウィアヌム種、ふゆさんご種及び
ばれいしょ種を除く。)

Solanum

(*Solanum* L.)

ナス属（トマト種、ペピーノ種、ソラヌム ペルウィアヌム種、ふゆさんご種及びばれいしょ種を除く。）審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、ナス科 (Solanaceae) ナス属 (*Solanum* L.) のうち、トマト種 (*S. lycopersicum* L.)、ペピーノ種 (*S. muricatum* Aiton)、ソラヌム ペルウィアヌム種 (*S. peruvianum* L.)、フユサンゴ種 (*S. pseudocapsicum* L.)、バレイショ種 (*S. tuberosum* L.) 及びこれら 5 種と他の種との交雑種を除いた全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 種子又は発根苗（挿し木）
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 種子：1,000 粒、発根苗（挿し木）：40 株
- iv) 提出する種子は、発芽率、純潔率、水分量等保存に適したものであること。
- v) 提出する種苗は、審査当局が指示した場合を除き、品種特性に影響を与えるいかなる処理もされていないこと。もし、処理が行われた場合は、その処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
栽培場所 栽培は 1 か所で行う。その品種にその場所では観察できない形質がある場合、他の場所での試験を追加する。
- ii) 最低供試個体数 20 個体 2 又はそれ以上の反復数に分割して栽培する。同じ環境である場合のみ、観察する区画と測定する区画を分けて栽培することができる。
- iii) 栽培期間 2 生育周期
- iv) 調査方法
調査個体数 特に指示がない限り、10 個体又は各個体からの植物体の部分について観察及び測定する。
調査時期等 特に指示がない限り、植物体及び葉に関する形質は、第一花房が開花してから収穫開始までの間に評価する。果実に関する形質は、正常に発達した最初の果実について評価する。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般審査基準に基づくものとする。

供試個体数が 20 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉身のとげの有無 (形質 13)
- ii) 葉身の色の数 (観賞用品種に限る。) (形質15)
- iii) 果実の長さ (形質22)
- iv) 果実の長さ/直径 (形質24)
- v) 果実の形 (形質25)
- vi) 収穫時の果皮の主な色 (形質30)
- vii) 果実の条斑の有無 (形質34)
- viii) 果肉の色 (形質46)
- ix) 成熟時の果皮の色 (形質47)
- x) 単為結果性 (形質50)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(*) : 品種記載の国際調和のための必須調査形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	QL (*)	胚軸のアントシアニン着色の有無	Seedling: anthocyanin coloration of hypocotyl	胚軸のアントシアニン着色の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	白茄	
2	2	QN	胚軸のアントシアニン着色の強弱	Seedling: intensity of anthocyanin coloration of hypocotyl	胚軸のアントシアニン着色の強さ	観察 VG	1 3 5 7 9	極弱 弱 中 強 極強	very weak weak medium strong very strong	ブラックビューティー 津田長 橘田 早生真黒	
3	3	QN (*)	草姿	Plant: growth habit	分枝の開張度	観察 VG	1 3 5	立性 中間 開張	erect semi-erect horizontal	早生真黒 橘田 挽ぎ	
4	4	QN	草丈	Plant: height	草丈	測定 cm MS	3 5 7	低 中 高	short medium tall	挽ぎ 橘田 博多長	
5	5	QN	第一花着生節の子葉からの長さ	Stem: distance from cotyledons to the node of the first flower	子葉から第一花着生節までの長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	挽ぎ 橘田 博多長	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6	QL (*)	茎のアントシアニン着色の有無	Stem: anthocyanin coloration	茎のアントシアニン着色の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
7	7	QN	茎のアントシアニン着色の強弱	Stem: intensity of anthocyanin coloration	茎のアントシアニン着色の強さ	観察 VG	1 3 5 7 9	極弱 弱 中 強 極強	very weak weak medium strong very strong	ブラックビューティー 津田長 橘田 早生真黒	
8	8	QN	茎の毛じの粗密	Stem: pubescence	茎の毛の密度	観察 VG	3 5 7	粗 中 密	weak medium strong	早生真黒 橘田 佐土原長	
9		QL	茎のとげの有無	Stem: spininess	茎のとげの有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	勝者 橘田	
10	9	QN	葉身の大きさ	Leaf blade: size	葉身の大きさ	観察 VG	3 5 7	小 中 大	small medium large	挽ぎ 橘田	
11	10	QN	葉身の周縁の波打ちの強弱	Leaf blade: situation of margin	葉縁の波打ちの強さ	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	橘田	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	11	QN	葉身の凹凸の強弱	Leaf blade: blistering	葉身の表面の凹凸の強さ	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		
13		QL G	葉身のとげの有無	Leaf blade: spininess	葉身の表面のとげの有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	勝者 橘田	
14	12	QN	葉身の緑色の濃淡 (観賞用品種を除く。)	Except varieties for ornamental: Leaf blade: intensity of green color	葉身の緑色の濃さ	観察 VG	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark		
15		QL G	葉身の色の数(観賞用品種に限る。)	Only varieties for ornamental: Leaf blade: number of colors	葉身の色の数	観察 VG	1 2 3	1 2 3以上	one two more than two		
16		PQ	葉身の主な色(観賞用品種に限る。)	Only varieties for ornamental: Leaf blade: main color	葉身の主な色(最も面積が大きい色)	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
17		PQ	葉身の二次色(観賞用品種に限る。)	Only varieties for ornamental: Leaf blade: secondary color	葉身の二次色(2番目に面積が大きい色)	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18		PQ	葉身の三次色(観賞用品種に限る。)	Only varieties for ornamental: Leaf blade: tertiary color	葉身の三次色(3番目に面積が大きい色)	観察 VG		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
19	13	QL	花の数	Inflorescence: number of flowers	一花房当たりの花数	測定 MS	1 2	1 から 3 4 以上	one to three more than three		
20	14	QN	花の大きさ	Flower: size	一花の大きさ	測定 mm MS	3 5 7	小 中 大	small medium large	挽ぎ 橘田	
21	15	QN	花の紫色の濃淡	Flower: intensity of purple color	花色の紫の濃さ	観察 VG	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	橘田	
22	16	QN (* G	果実の長さ	Fruit: length	果実長	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
23	17	QN	果実の直径	Fruit: maximum diameter	果実の最も太い部分の直径	測定 cm MS	1 3 5 7 9	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large	挽ぎ、民田 仙台長 橘田、熊本長 大芹川	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24	18	QN (* G	果実の長さ／直径	Fruit: ratio length/maximum diameter	果実長の最大直径に対する比	測定比 MS	3 5 7	小 中 大	small medium large		
25	19	PQ (* G (+)	果実の形	Fruit: general shape	果形	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7	球形 卵形 倒卵形 洋ナシ形 こん棒形 楕円形 円筒形	globular ovoid obovate pear shaped club shaped ellipsoid cylindrical		
26	20	QN	果実の花こん部の大きさ	Fruit: size of pistil scar	果実先端の花こん部の大きさ	観察 VG	3 5 7	小 中 大	small medium large	早生真黒 橘田 魚沼巾着	
27	21	PQ (+)	果実の先端の形	Fruit: apex	果頂部の形	観察 VG	1 2 3 4	へこむ 平滑 丸い とがる	indented flattened rounded pointed		
28	22	QN	果実の花こん部のへこみの深さ	Fruit: depth of indentation of pistil scar	花こん部のへこみの深さ	観察 VG	3 5 7	浅 中 深	shallow medium deep		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
29	23	QN	果実の曲がりの強弱 (円筒形の品種に限る。)	<u>Only for varieties with cylindrical fruits:</u> Fruit: curvature	果実の曲がりの強さ	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		
30	24	PQ (* G	収穫時の果皮の主な色	Fruit: main color of skin at harvest maturity	収穫時の果皮の主な色調	観察 VG	1 2 3	白 緑 紫	white green violet	甲子園在来 白茄	
31	25	QN	果皮の主な色の濃淡 (果皮色が紫色又は緑色の品種に限る。)	<u>Only for varieties with green and violet skin color:</u> Fruit: intensity of main color of skin (as for 30)	収穫時の果皮の色の濃さ	観察 VG	1 3 5 7 9	極淡 淡 中 濃 極濃	very light light medium dark very dark	津田長 山科 橘田 千両二号 静岡 11 号	
32	26	QN	果実の光沢の強弱	Fruit: glossiness (as for 30)	収穫時の果皮の光沢の強さ	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	民田 橘田 静岡 11 号	
33	27	QL (+)	果実の斑紋の有無	Fruit: patches	果実表面の斑紋の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	橘田	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
34	28	QL (* G (+)	果実の条斑の有無	Fruit: stripes	果実表面の縦縞模様の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
35	29	QN	果実の条斑の明瞭度	Fruit: prominence of stripes	縦縞模様の明瞭度	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		
36	30	QN	果実の条斑の粗密	Fruit: density of stripes	縦縞模様の密度	観察 VG	3 5 7	粗 中 密	sparse medium dense		
37	31	QN (*	果実の肋の凹凸の強弱	Fruit: ribs	果実にある肋状の凹凸の強さ	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		
38	32	QN	果柄の長さ	Fruit: length of peduncle	果柄の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long		
39	33	QL (*	へた下のアントシアニン着色の有無	Fruit: anthocyanin coloration underneath calyx	へたの下の果皮のアントシアニン着色の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
40	34	QN	へた下のアントシアニン着色の強弱	Fruit: intensity of anthocyanin coloration underneath calyx	へたの下の果皮のアントシアニン着色の濃さ	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		
41	35	QN	へたの大きさ	Fruit: size of calyx	へたの大きさ	観察 VG	3 5 7	小 中 大	small medium large	静岡 11 号 橘田 大歳	
42	36	QL (*)	へたのアントシアニン着色の有無	Fruit: anthocyanin coloration of calyx	へたのアントシアニン着色の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
43	37	QN	へたのアントシアニン着色の強弱	Fruit: intensity of anthocyanin coloration of calyx	へたのアントシアニン着色の濃さ	観察 VG	1 3 5 7 9	極弱 弱 中 強 極強	very weak weak medium strong very strong	ブラックビューティー 津田長 橘田 早生真黒	
44	38	QN (*) (+)	へたのとげの多少	Fruit: spininess of calyx	へたのとげの多さ	観察 VG	1 3 5 7	無又は極少 少 中 多	absent or very weak weak medium strong		
45	39	QN	へたの縦じわの強弱	Fruit: creasing of calyx	へたの縦じわの強さ	観察 VG	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
46	40	PQ (* G	果肉の色	Fruit: color of flesh	果肉の色（観賞用品種については、備考欄にRHS カラーチャートの色票番号を併記する。）	観察 VG	1 2 3 4 5 6	白 緑 黄 橙 赤 その他	whitish greenish yellow orange red others		
47	41	PQ G	成熟時の果皮の色	Fruit: color of skin at physiological ripeness	完熟時の果皮色（観賞用品種については、備考欄にRHS カラーチャートの色票番号を併記する。）	観察 VG	1 2 3 4 5 6 7	黄 橙 黄土 褐色 赤 紫 その他	yellow orange ochre brown red purple others		
48	42	QN (*	開花始期	Time of beginning of flowering	開花の早晚	測定 月日 MS	3 5 7	早 中 晩	early medium late		
49	43	QN	完熟期	Time of physiological ripeness	果実の完熟の早晚	測定 月日 MS	3 5 7	早 中 晩	early medium late		
50		QL (+ G	単為結果性	Parthenocarpy	単為結果性の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

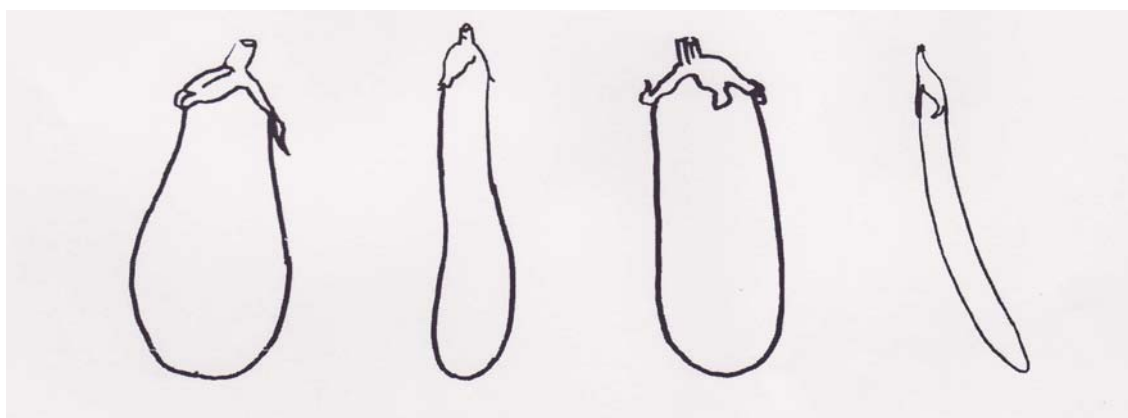
形質25 果実の形 Char.25 Fruit: general shape



1
球形
globular

2
卵形
ovoid

3
倒卵形
obovate



4
洋ナシ形
pear shaped

5
こん棒形
club shaped

6
楕円形
ellipsoid

7
円筒形
cylindrical

形質 27 果実の先端の形 Char.27 Fruit: apex



1	2	3	4
へこむ	平滑	丸い	とがる
indented	flattened	rounded	pointed

形質 33 果実の斑紋の有無

Char.33 Fruit patches



9
有
present

形質 34 果実の条斑の有無

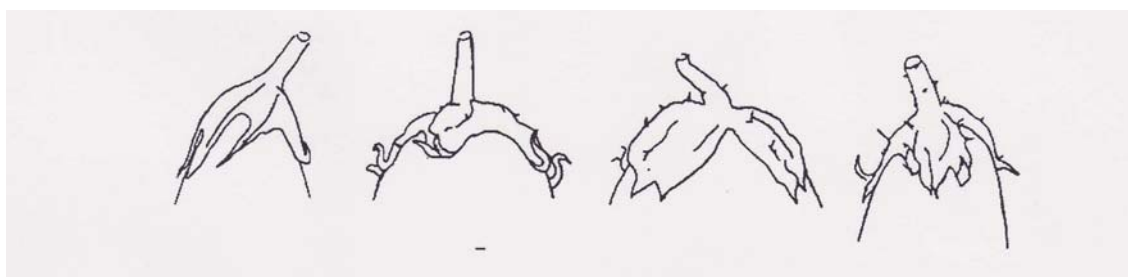
Char.34 Fruit stripes



9
有
present

形質 44 へたのとげの多少

Char.44 Fruit: spininess of calyx



1	3	5	7
無又は極少	少	中	多
absent or very weak	weak	medium	strong

形質 50 単為結果性 Char.50 Parthenocarpy

単為結果性の有無の調査方法等

- (1) 作型 施設栽培
- (2) 調査方法 開花始から3週間後に各株3~5花について、つぼみのうちに花柱を除去して目印を付ける。開花から30日後にそれらの正常果の着果状況を調べ、各品種20株中19株以上に正常果が着果し、単為結果性が確認できた場合に単為結果性有と判断する。